

由利本荘市自主防災組織活動促進事業補助金交付要綱

平成 25 年 6 月 13 日

改正 平成 27 年 8 月 28 日

改正 平成 28 年 6 月 28 日

改正 平成 29 年 3 月 31 日

改正 平成 31 年 4 月 1 日

改正 令和 3 年 1 月 1 日

改正 令和 4 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、自主防災組織及び自主防災組織連絡協議会等（以下、「自主防災組織等」という。）の育成及び活動を促進することを目的として、その活動に必要な経費に対する補助金の交付に関し、由利本荘市補助金等の適正に関する条例（平成 17 年由利本荘市条例第 53 号）に定めるもののほか、必要な事項を定める。

(補助対象事業者)

第 2 条 補助対象事業者は、市内の自主防災組織等とする。

(補助対象経費等)

第 3 条 補助対象経費は次のとおりとする。ただし、補助の対象となる物品等は別表に掲げるものとする。

- (1) 防災用の資機材の購入費
- (2) 防災訓練の実施に要する経費
- (3) 防災に関する意識啓発用印刷物の作成配布に要する経費
- (4) 連携支援事業に要する経費
- (5) 個別計画策定済みの避難行動要支援者における避難支援用資機材の購入費

(補助金の額等)

第 4 条 補助金の額等は次のとおりとし、予算の範囲内で市長が定めた額とする。ただし、補助金の額に 100 円未満の端数が生じるときは、これを切り捨てるものとする

種別	補助対象経費	補助率	補助金の 上限額	補助金の交付 回数制限
ア	防災用の資機材の購入費	2 分の 1 以内	4 万円	1 年度に 1 回
イ	防災訓練の実施に要する経費	全額	2 万円	1 年度に 1 回
ウ	防災に関する意識啓発用印刷物の 作成配布に要する経費	全額	2 万円	1 年度に 1 回
エ	市長が認定した自主防災組織 連携支援事業に要する経費	10 分の 9 以内	10 万円	1 年度に 1 回
オ	個別計画策定済みの避難行動要 支援者における避難支援用資機材の 購入費	4 分の 3 以内	6 万円	1 年度に 1 回

(申請書類の提出)

第5条 補助金の交付を受けようとするものは、交付の申請をする際に、由利本荘市自主防災組織活動促進事業補助金交付申請書(様式第1号)に、別表に定める書類を添えて、市長に提出しなければならない。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

(実施期間)

第7条 補助事業の実施期間は、令和9年3月31日までとする。

附 則

この要綱は、平成25年6月13日から施行する。

附 則(平成27年8月28日)

この要綱は、平成27年9月1日から施行する。

附 則(平成28年6月28日)

この要綱は、平成28年7月1日から施行する。

附 則(平成29年3月31日)

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平成31年4月1日)

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(令和3年1月1日)

この要綱は、令和3年1月1日から施行する。

附 則(令和4年4月1日)

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

別表

種別	補助対象経費	補助の対象となるもの	申請時必要書類 (※は必須)
ア	防災用の資機材の購入費	<ul style="list-style-type: none"> ○本部運営用 ヘルメット、腕章、帽子、テント、発電機、投光器、コードリール、災害用簡易トイレ、トランシーバ、掲示板 等 ○消火用・救出救護用 バケツ、はしご、のこぎり、ハンマー、バール、掛矢、スコップ、つるはし、リヤカー、一輪車、ジャッキ、ロープ、担架、斧、救急セット、毛布 等 ○給食給水用 鍋、釜、携帯コンロ、ポリタンク、携帯運搬具 等 ○避難誘導用 避難誘導表示板、ハンディメガホン、強カライト 等 ○災害時備蓄用品 保存食（缶詰、乾パン、レトルト食品等）、保存水、ガスボンベ 等 ○格納用品 備蓄品収納棚、簡易物置（基礎のない軽微なもの） 等 ○新型コロナウイルス感染症予防対策用 備蓄用のマスク、フェイスシールド、アルコール消毒液、体温計、ふた付きゴミ箱 等 ○市長が特に必要と認めたもの 	<ul style="list-style-type: none"> ※補助事業等計画書 （様式第2号） ※保管予定場所図 （任意様式） 見積書 カタログ等
イ	防災訓練の実施に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> ○防災訓練の実施に必要な物品等の購入費用 炊き出し訓練の材料費、ガス等借上代、配膳用食器類、三角巾、包帯、ブルーシート、地図、透明ビニルシート、傷害保険 等 ○講師謝礼（自主防災組織が主催する防災訓練・研修会等の講師への謝礼及び交通費。ただし講師がその自主防災組織の会員である場合は対象外とする） ○市長が特に必要と認めたもの 	<ul style="list-style-type: none"> ※補助事業等計画書 （様式第2号） ※防災訓練計画書 （様式第3号） ※訓練概要 （任意様式） 見積書 カタログ等
ウ	防災に関する意識啓発用印刷物の作成配布に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> ○防災意識の自覚・啓発を目的に作成し配布する印刷物の印刷配布に要する費用 ○防災パンフレット購入費用 	<ul style="list-style-type: none"> ※補助事業等計画書 （様式第2号） ※自主防災マップ等作成届 （任意様式） 見積書

エ	市長が認定した自主防災組織連携支援事業に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> ○地域防災ワークショップに要する費用 ○まちあるき、防災マップ作成に要する費用 ○防災訓練の実施に要する費用 	※自主防災組織連携支援事業計画書 (様式第4号)
オ	個別計画策定済みの避難行動要支援者における避難支援用資機材の購入費	<ul style="list-style-type: none"> ○避難行動要支援者避難支援用資機材 車椅子、ストレッチャー、リヤカー、担架 等 (詳細は危機管理課に問い合わせください) ○市長が特に必要と認めたもの 	※補助事業等計画書 (様式第2号) ※保管予定場所図 (任意様式) 見積書 カタログ等

年 月 日

由利本荘市長 様

申請者 住 所

氏 名

由利本荘市自主防災組織活動促進事業補助金交付申請書

年度において、自主防災組織活動促進事業を下記のとおり実施したいので、補助下さるよう由利本荘市補助金等の適正に関する条例第4条の規定に基づき、別紙関係書類を添えて申請いたします。

記

※該当に○印

- 1 事業名 自主防災組織活動促進事業（種別 ア. イ. ウ. エ. オ）
- 2 事業費 円
- 3 交付申請額 円
- 4 補助事業等の目的及び内容

※添付書類 補助事業等計画書

補助事業等計画書

事業名				補助申請者					
事業内容	数量	金額	摘要	財源内訳					
				市交付金	国県支出金	その他	事業主負担	計	
合計									
				事業着手予定年月日		年 月 日			
				事業完成予定年月日		年 月 日			
当該事業を必要とする理由及び事業内容				事業施行の方法					
				補助金算出の基礎（種別 ア. イ. ウ. エ. オ）※該当に○印					
				その他の事項					

由利本荘市長 様

自主防災組織・防災訓練計画書

次のとおり自主防災組織による防災訓練を実施するので提出します。

届 出 日	年 月 日		
自主防災組織名			
代 表 者	住 所		
	氏 名		
	電話番号		携帯電話
訓練実施場所			
訓練実施日時	年 月 日 () 時 分から 時 分まで		
訓 練 種 別	<p>1 実働訓練 (初期消火訓練、情報収集・伝達訓練・救出・応急救護訓練、避難訓練、炊き出し訓練、避難所運営訓練、その他訓練)</p> <p>2 図上訓練等 () ※詳細計画 添付</p> <p>3 研修会、講演会 (講師の所属・氏名)</p>		
参加予定人員			
関係機関の参加	<input type="checkbox"/> 消防団 有・無 人 所属 <input type="checkbox"/> その他機関 ()		
市機関との事前協議	<input type="checkbox"/> 消防署 () <input type="checkbox"/> 危機管理課		
そ の 他			

自主防災組織連携支援事業計画書

年 月 日

由利本荘市長 様

代表組織名

代表者住所

代表者氏名

由利本荘市自主防災組織活動促進事業補助金交付要綱 第4条の種別（エ） に基づき、下記のとおり申請いたします。

記

1. 自然災害想定コース	津波 洪水 土砂災害 地震
2. 連携対象町内	
3. 事業内容	